

「生涯学習・社会教育関係職員研修講座（上北地区研修）」

日時：平成27年5月29日(金) 会場：野辺地町中央公民館

1. 講義：「学びと社会参加を通じた人財育成の方策について」～『学びの種』を拾う～

生涯学習・社会教育関係職員研修講座（上北地区研修）が5月29日（金）野辺地町中央公民館で実施されました。85名の社会教育関係職員が参加し研修が行われました。午前中の講義では青森県生涯学習審議会会長太田博之氏より「学びと社会参加を通じた人財育成の方策について～『学びの種』を拾う～」というテーマで講義していただき、幅広い知識と経験等を基に社会参加・人財育成等について有意義なお話をしていただきました。受講者は真剣な表情で話を聞いていました。

太田氏より講義①



太田氏より講義②



お絵かきタイム



ミッキーマウスを正面から見たり、横から見たり、裏返したりして見ることで色々な見方ができる。考え方も同じでももの見方を変えることで様々な考え方ができるようになる。

【要 点】

- ① **既成概念**にとらわれないことが大事。明らかに間違っている考えに執着することがある。
- ② **ドミナント・ロジック**（その場を支配している空気）からの脱却。
- ③ **コミュニティ・ソリューション**が地域経営の基本となる考え方。
- ④ **女性や若者が参画する社会・学校を核とした地域コミュニティ**の確立が地域の力を育てていく。
- ⑤ **自ら進んで実行する意識**を持つこと。何もしなければ何も起きない。時代の変化を捉える。

2. パネルディスカッション：「若者が参画するまちづくり」

【パネルディスカッションの様子】

午後のパネルディスカッションは「若者が参画するまちづくり」というテーマで意見が交わされました。午前中に引き続き、太田氏にコーディネーターをしていただきました。パネリストは、つるた街プロジェクト代表 **岡 詩子 氏**、レゾナンス代表 **佐々木弘高 氏**、ちーむ野Open事務局 **熊谷あかり 氏**の3名。地域で精力的に活動されているパネリストの方々の活動体験を基にディスカッションが行われました。地域活動に対する想いが込められたお話でした。



【レゾナンス】

(三 沢 市)

- ・ **子ども**たちの笑顔や姿に**感動**して、地域活動をしている。
- ・ 「**ホッケーガイプロジェクト**」も子どもたちのために立ち上げた。
- ・ 子どもたちが**自主的**に参加する場を提供している。
- ・ 2月に高校生**パフォーマンスライブ**を毎年開催しているが卒業してからも参加する生徒がいる。

【佐々木 弘高 氏】



【ちーむ野OPEN】

(野 辺 地 町)

- ・ 野辺地町内を主な活動場所としており、現在、会員数は10名。
- ・ 女性の持っている視点で**地域を明るく**することを目的としている。
- ・ 主な活動は**町内クリーン作戦**や**防災ミーティング**などの運営協力を行っている。
- ・ 今後は協働のまちづくりに積極的に参加し、**野辺地を元気**にしようと取り組んでいる。

【熊谷 あかり 氏】



【つるた街プロジェクト】

(鶴 田 町)

- ・ **鶴田町**を**大好き**な人が集まって結成された。
- ・ フリーペーパー「**T S U m a p**」を発行している。自分たちが見てわかるものにしたかった。地域の人々の対応は温かった。
- ・ **町民の町民による鶴田活性化**が「つるた街プロジェクト」である。

【岡 詩子 氏】



〈 講師プロフィール 〉



太田 博之 氏（青森県生涯学習審議会 会長）

- 1996年 有限会社三ツ輪商会代表取締役
- 2003年 NPO法人テイクオフみさわ理事長
- 2004年 三沢市議会議員
- 2009年 青森県生涯学習審議会委員（11・12期会長）
- 2010年 NPO法人テイクオフみさわ顧問
- 2011年 キャリア教育上北地区実行委員会委員長